

## トラック輸送状況の実態調査(宮崎県版) 結果概要

- 調査概要
- ・有効回答数 運送事業者 21 社 ・ドライバー86 名 (うち女性 1 名)
  - ・調査期間 平成 27 年 9 月 14 日 (月) ~20 日 (日) の 7 日間

### 1. 回答ドライバーの概要【3 ページ】

- ・車種は大型が 76.7%。
- ・年齢は 30 歳~59 歳が中心となっている。
- ・1 運行の走行距離は短・中距離運行 (走行距離 500km 以下) が 67.6%を占め、平均は 405km。

### 2. 回答事業者の概要【3 ページ】

- ・保有台数 21~50 台が最多、次いで 101 台以上で平均 70.7 台。

### 3. ドライバー拘束時間の概要【4 ページ】

- ・「手待ち時間がある運行」は全体の 38.6%。
- ・手待ち時間の平均は 1 時間 58 分で、その分「手待ち時間がない運行」と比べて拘束時間が長くなっている (2 時間 41 分)。
- ・短・中距離運行の平均拘束時間が 10 時間台であるのに対し、**長距離運行の平均拘束時間は 17 時間を超えている。**
- ・輸送品類別では「金属機械工業品」や「特殊品」で長くなっている。

### 4. ドライバーの拘束時間等の分析

#### ①【5 ページ】

- ・1 運行の**拘束時間が 13 時間を超える運行が全体の 43.7%、16 時間を超える運行が全体の 22.2%**ある。
- ・16 時間超の割合は、「普通」、「長距離」、「雑工業品」で高くなっている。
- ・**休息期間 8 時間未満の運行が全体で 24.0%**あり、「普通」の割合が高くなっている。
- ・**調査日 7 日間のうち「休日がなかった」ドライバーが、全体の 27.9%**あり、「中型」の割合が高くなっている。
- ・**連続運転時間 4 時間超の運行が全体で 17.7%**あり、「普通」、「長距離」、「雑工業品」の割合が高くなっている。

## ②【6ページ】

- ・拘束時間は、全国平均でみると高速道路利用割合が高い運行のほうが短い（宮崎県でも同様の傾向）。
- ・手待ち時間がある運行での手待ち時間は、1運行あたり平均1時間58分で、うち1時間超が64.0%、2時間超が33.4%、3時間超が18.6%。
- ・手待ち1回あたりの待ち時間は、平均1時間18分、1時間超が43.6%、2時間超が16.6%、3時間超が7.5%。
- ・手待ち時間は発荷主で1時間27分、着荷主で1時間11分発生。
- ・時間指定がある場合でも、ない場合と同程度の手待ち時間が発生している。

## 5. 荷役の書面化、荷役料金収受の状況【7ページ】

- ・荷役に関して書面化しているものが49.4%ある一方、事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものが6.5%。
- ・荷役料金を収受ができていないのは、書面化しているもので66.5%、事前に口頭で依頼されたもので49.9%。
- ・事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものは、100.0%が荷役料金を収受できていない。
- ・荷役料金の収受ができていない品目は、「原木・材木等の林産品」、「鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材」など。

## 6. 荷役、付帯作業の発生状況【8ページ】

- ・荷役作業の発生割合は、発荷主で55.1%、着荷主で44.9%。
- ・荷役作業の平均時間は、発荷主で59分、着荷主で40分。
- ・その他付帯作業は、「検品」、「資材、廃材等の回収」、「商品仕分け」が多く、割合の高い品目は、「医薬品」、「飲料・酒」、「空容器・返送資材」が多い。

## 7. 事業者調査結果【9ページ】

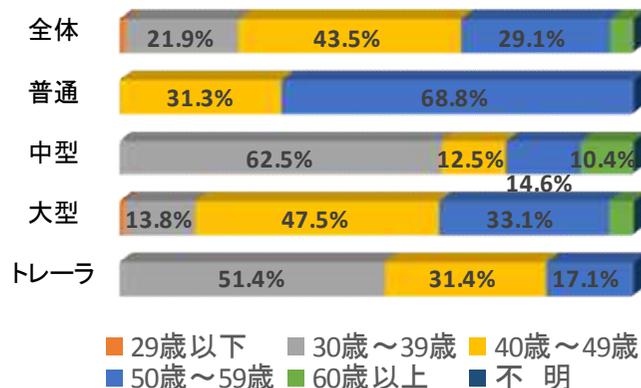
- ・ドライバーの拘束時間、労働時間、運転時間等の時間について、「泊付き輸送」の方が長い傾向にある。
- ・ドライバーは全体の76.2%で不足しており、保有車両台数による不足感に明確な傾向はみられない。
- ・不足している場合の対応としては、「下請・傭車で対応」が最も多いが、「対応できず輸送を断っている」ケースも56.3%の事業者で生じている。

## 1. 回答ドライバーの概要

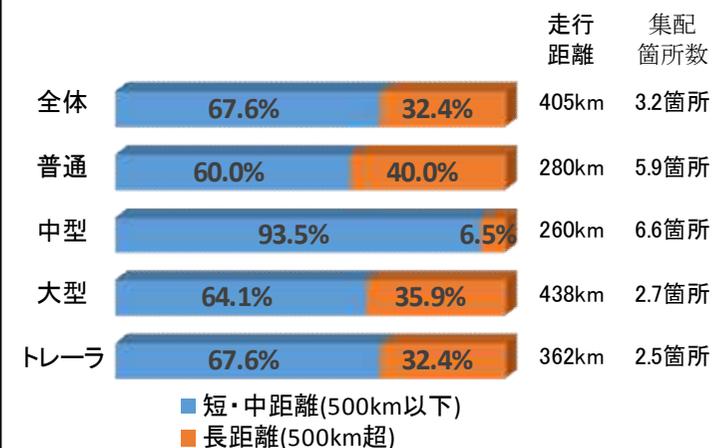
乗務車両の車種別構成



車種別の年齢構成

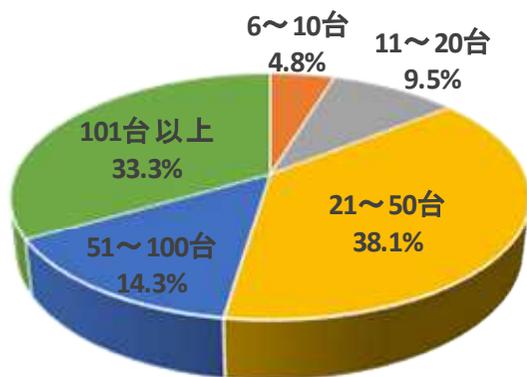


1運行における走行距離等

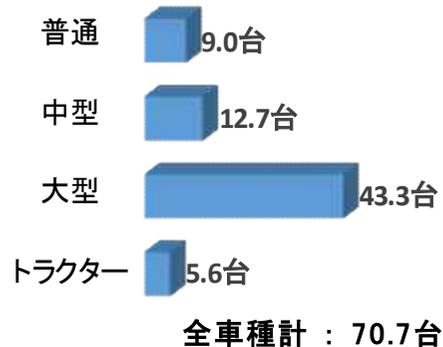


## 2. 回答事業者の概要

保有車両台数別の事業者数分布



平均保有車両台数

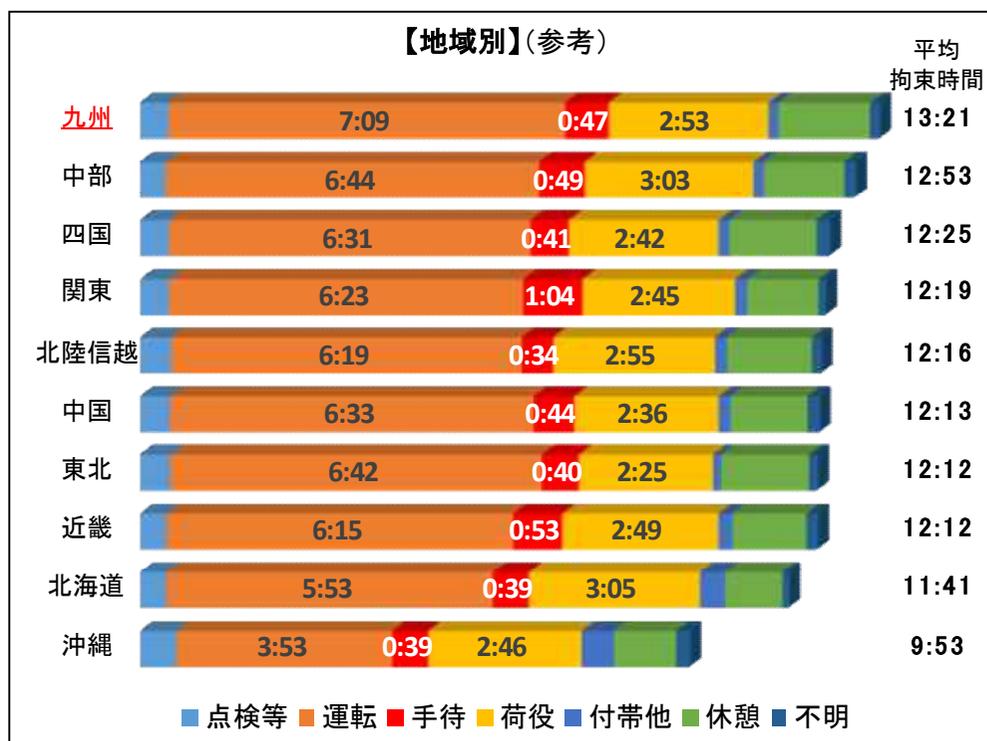
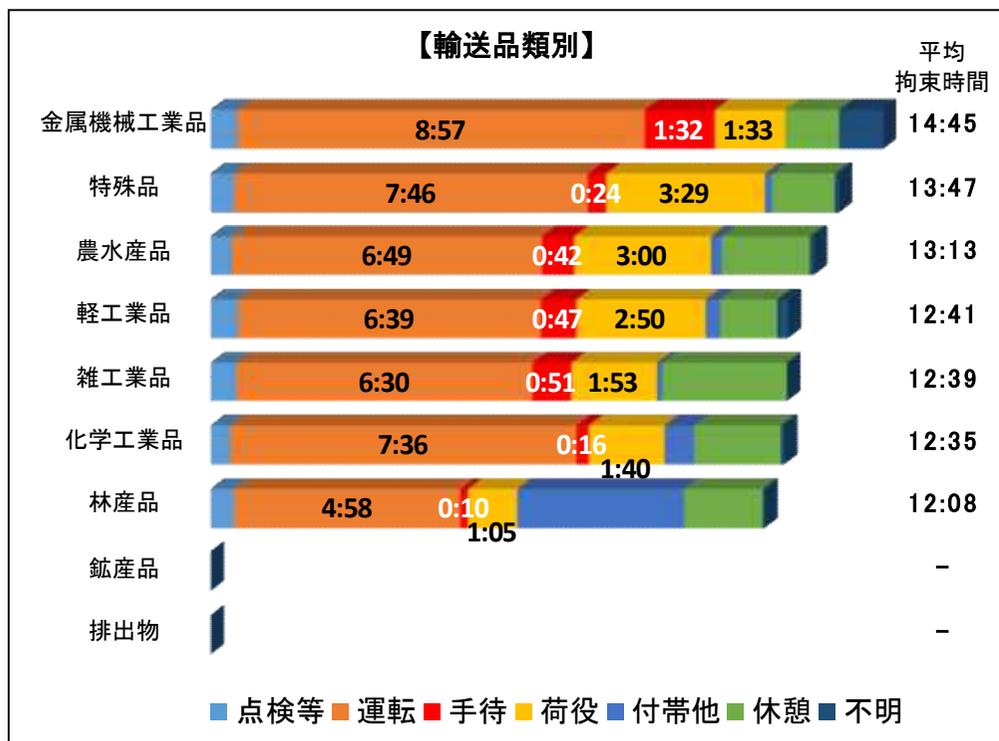
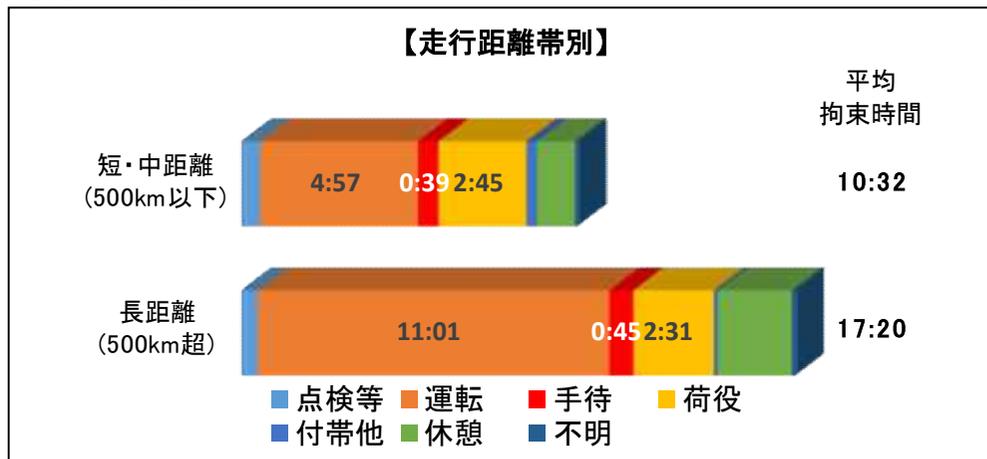
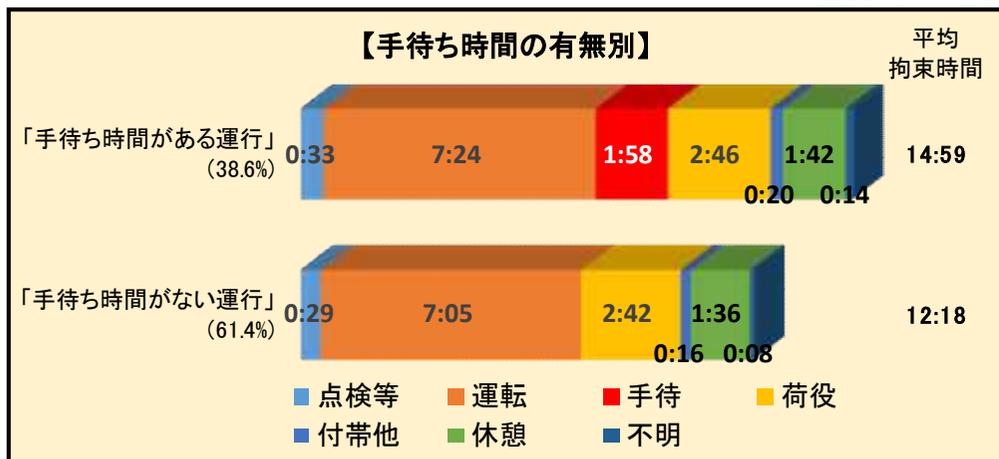


地域別の有効回答事業者数

地域	事業者数
北海道	43社
東北	139社
関東	208社
北陸信越	86社
中部	129社
近畿	184社
中国	137社
四国	104社
九州	199社
沖縄	23社
全国	1,252社

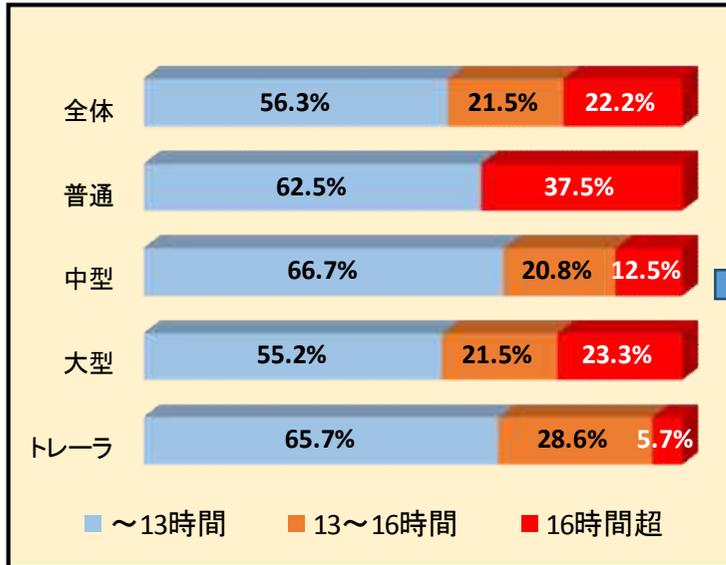
### 3. ドライバーの拘束時間の概要

#### 1 運行当りの拘束時間とその内訳

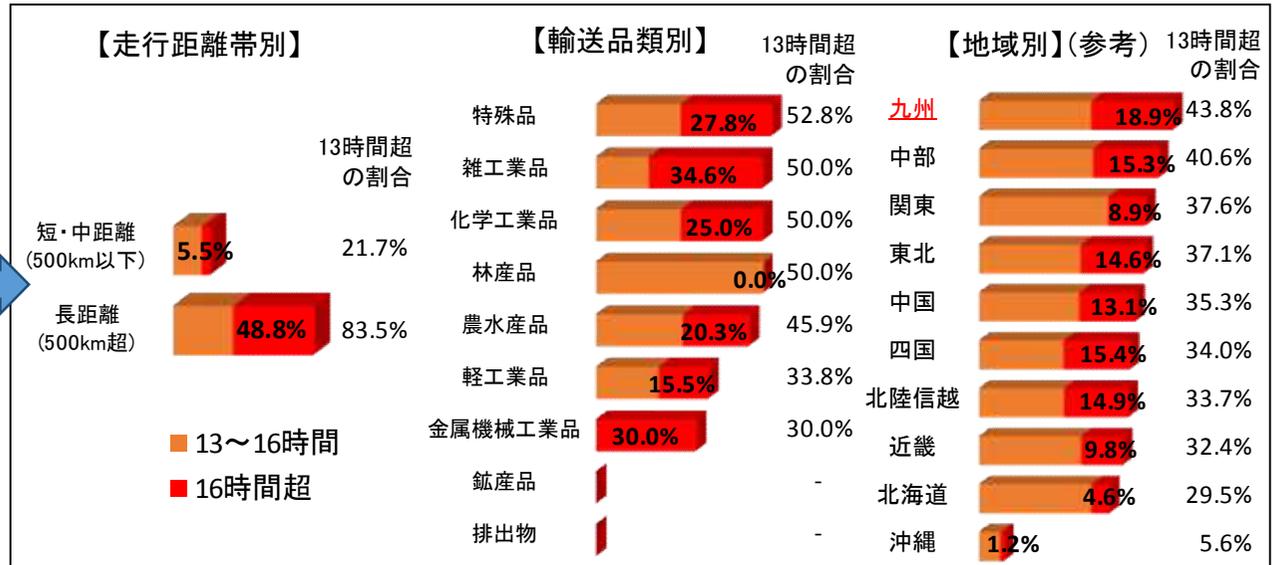


# 4. ドライバーの拘束時間等の分析①

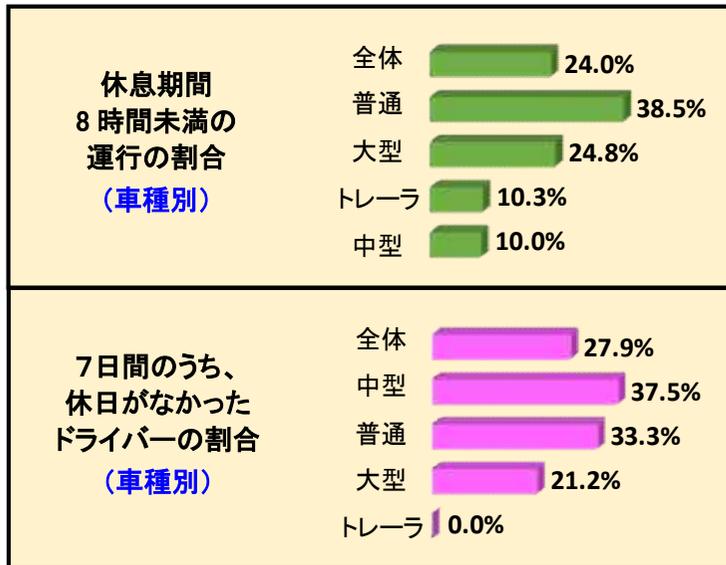
### 1 運行の拘束時間



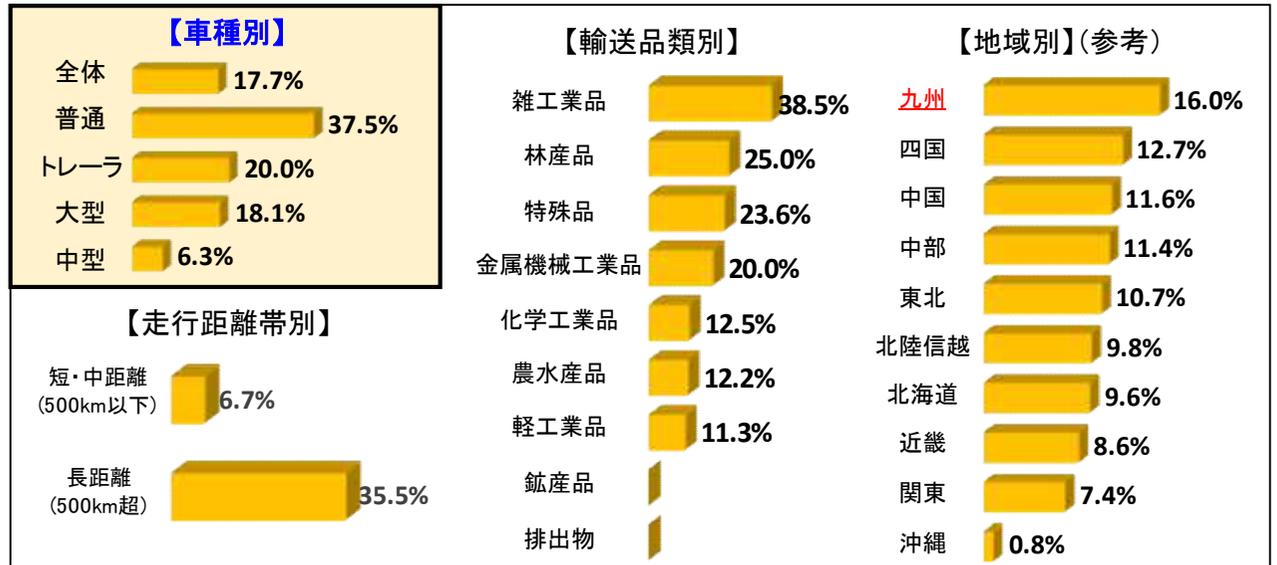
### 拘束時間 13 時間超、16 時間超の割合



### 休息期間、休日の取得状況

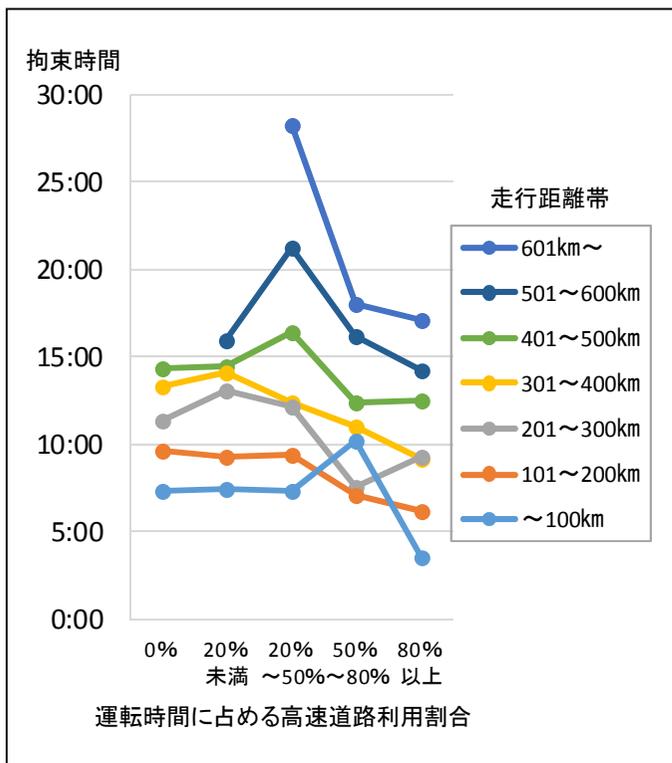


### 連続運転時間 4 時間超の運行の割合

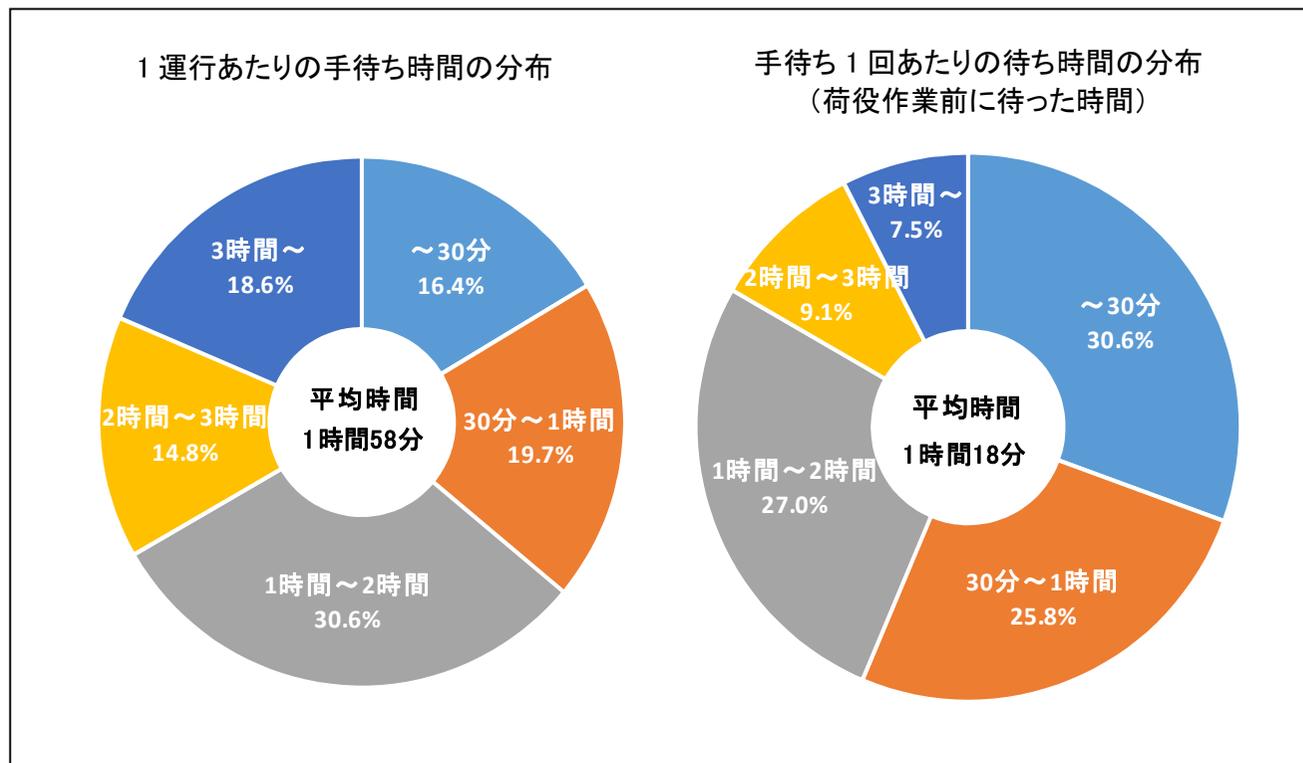


## 4. ドライバーの拘束時間等の分析②

高速道路の利用割合と拘束時間の関係



手待ち時間の発生状況



荷主都合による手待ち時間の発生状況

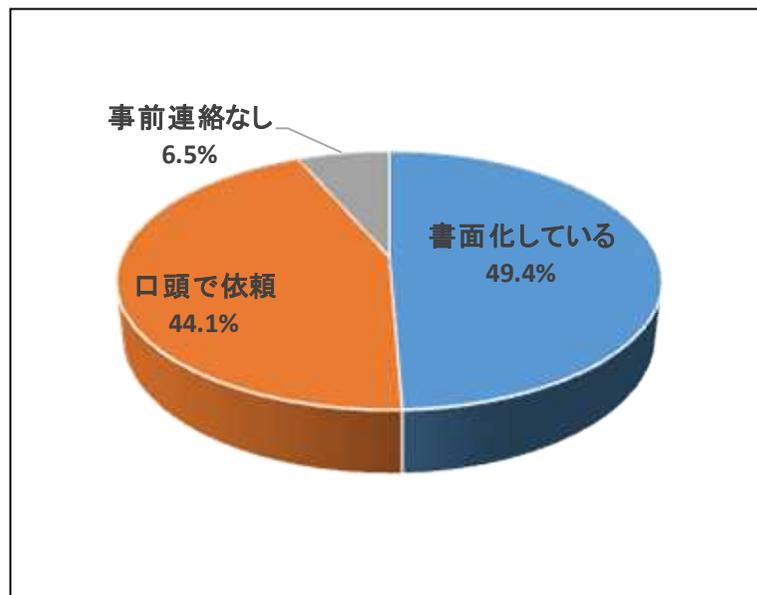
荷主都合による手待ち時間の長い上位5品目 (延べ発生回数:173回)	発生回数	平均時間
壁紙・タイルなど住宅用資材	4回	3:32
米・麦・穀物	3回	2:50
鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	3回	2:36
衣服・布団などの繊維製品	1回	2:30
鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品	1回	2:00

発着荷主別 (延べ発生回数:171回)		平均時間
発荷主	(67.3%)	1:27
着荷主	(32.7%)	1:11

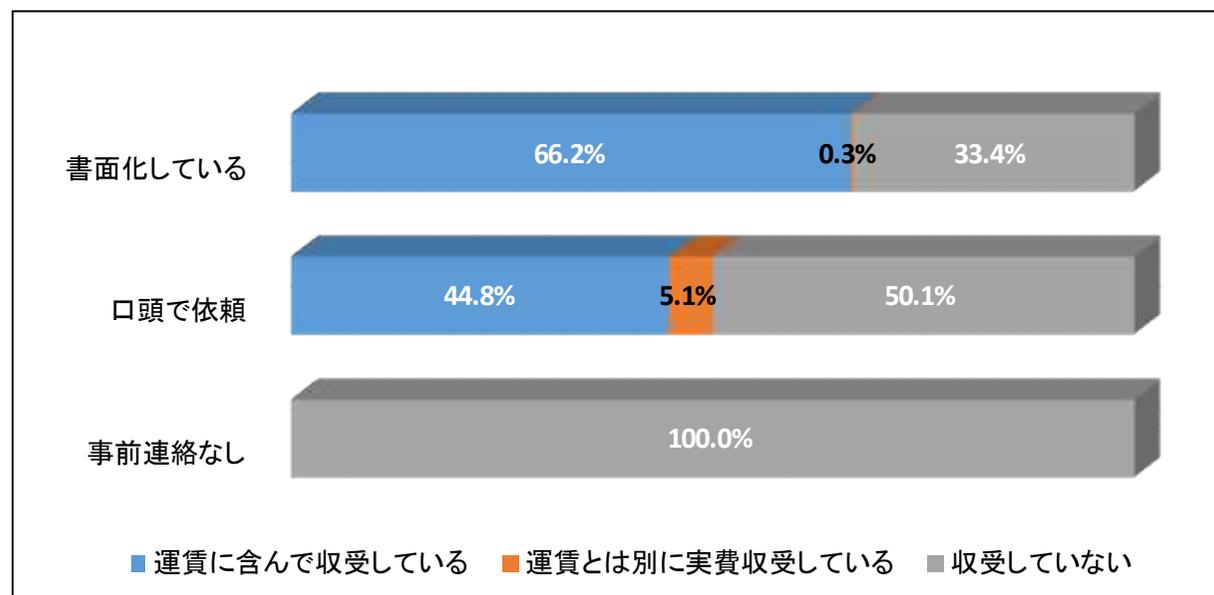
時間指定の有無別 (延べ発生回数:175回)		平均時間
時間指定あり	(66.3%)	1:16
午前・午後の指定あり	(16.6%)	1:45
時間指定なし	(17.1%)	1:18

## 5. 荷役の書面化、荷役料金収受の状況

### 荷役に関する書面化の有無の状況



### 荷役に対する書面化の有無と荷役料金の収受の有無の関係

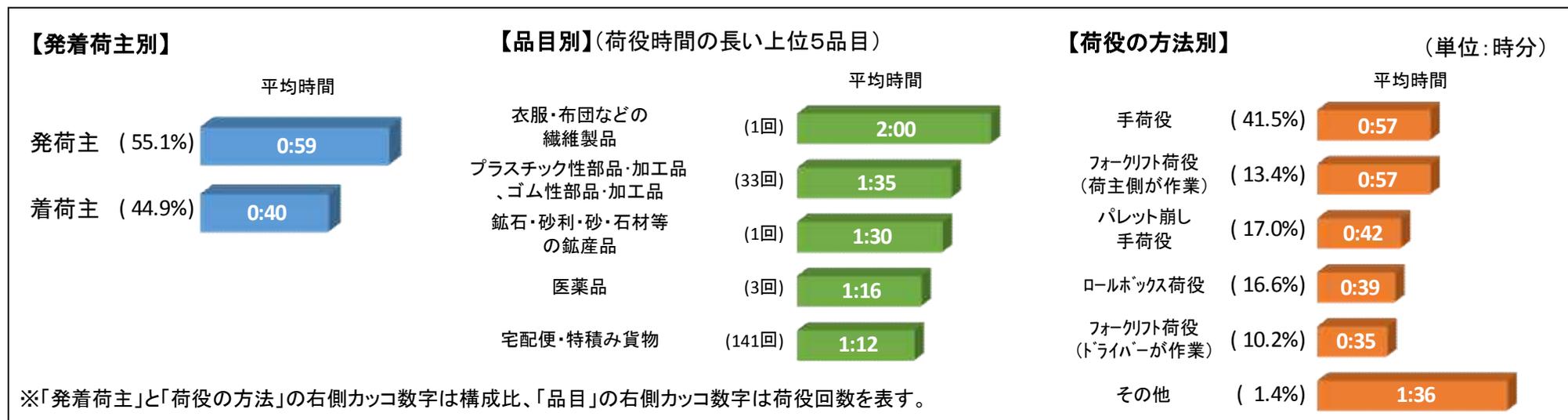


### 荷役料金の収受の有無と各項目の上位5品目

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
運賃に含んで収受している	糸・反物などの繊維素材	衣服・布団などの繊維製品	再生資源・スクラップ	宅配便・特積み貨物	その他の化学製品
運賃とは別に実費収受している	加工食品	米・麦・穀物	その他	生鮮食品	
収受していない	原木・材木等の林産品	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	合成樹脂・塗料など化学性原料	医薬品	鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品

## 6. 荷役、付帯作業の発生状況

## 荷役時間の発生状況



## その他の付帯作業の内容と発生している割合の高い上位5品目

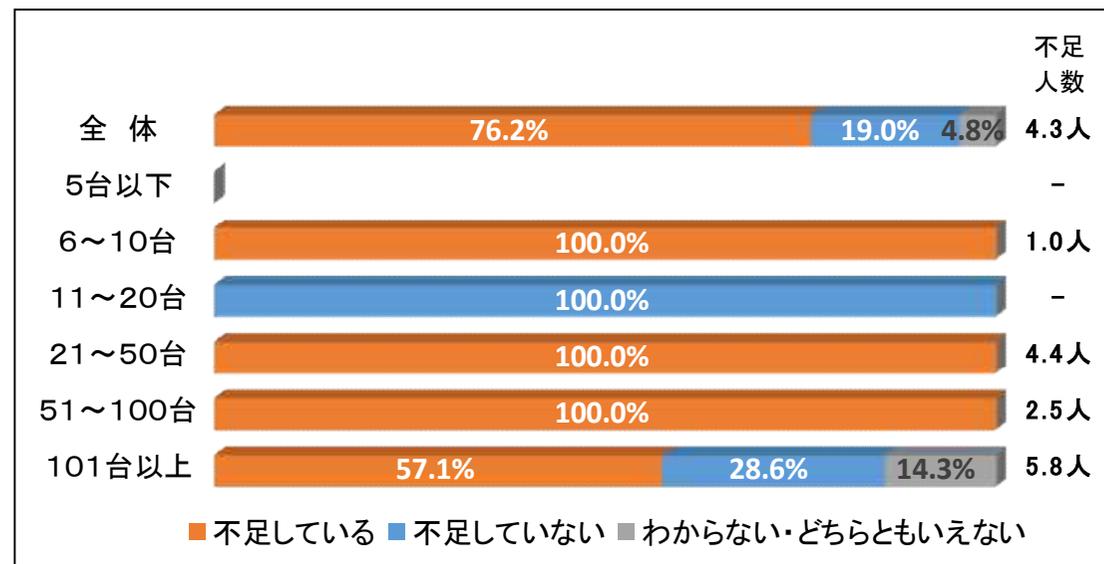
付帯作業を伴う荷役作業回数 (418回)	件数	回答 比率	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
検品	380件	90.9%	医薬品	飲料・酒	その他	空容器・返回送資材	生鮮食品
資材、廃材等の回収	236件	56.5%	飲料・酒	空容器・返回送資材	生鮮食品	加工食品	その他
商品仕分け	123件	29.4%	医薬品	空容器・返回送資材	加工食品	書籍・印刷物	プラスチック性部品・加工品、ゴム性部品・加工品
納品場所の整理	43件	10.3%	空容器・返回送資材	加工食品	その他	プラスチック性部品・加工品、ゴム性部品・加工品	生鮮食品
保管場所までの横持ち運搬	37件	8.9%	医薬品	空容器・返回送資材	生鮮食品	米・麦・穀物	加工食品
棚入れ	4件	1.0%	加工食品				
ラベル貼り	1件	0.2%					
その他	4件	1.0%	飲料・酒				

## 7. 事業者調査結果

## 労働時間の実態(平成 27 年 7 月)

労働時間の項目 (カッコ内は改善基準告示の概要)	平均時間		
	泊付きの 輸送を 担当	日帰り 輸送を 担当	泊付き及び 日帰りの 両方を担当
1 か月の拘束時間 (293時間以内)	269.5時間	224.0時間	266.0時間
1 日の拘束時間 (原則13時間以内、最長16時間)	13.5時間	9.4時間	10.0時間
1 日の運転時間 (2日平均で1日当たり9時間以内)	7.4時間	4.6時間	6.0時間
1 週間の運転時間 (2週平均で1週間当たり44時間以内)	41.7時間	28.8時間	35.0時間
連続運転時間 (4時間以内)	4.2時間	1.4時間	3.0時間
1 日の手待ち時間	2.2時間	0.8時間	1.0時間
1 か月の総労働時間	287.2時間	189.8時間	244.0時間
1 か月の時間外労働時間	70.1時間	34.4時間	79.0時間
休息期間 (継続8時間以上)	5.5時間	3.0時間	14.0時間

## ドライバーの不足状況



## ドライバーが不足している場合の対応

